

## 平成 28 年度六角小学校コミュニティ・スクールの取組中間報告

### 1 教育活動

#### ■ 6月 21 日（火） 米作り（田植え）

【協力者：PTA父親委員、JA六角支所】

- 5年生の「総合的な時間」では、米づくりに取り組んでいます。6月 21 日（火）には、まず田植えに挑戦しました。
- JA六角支所の職員の方々を始め、PTA父親委員の皆さん、5年生の保護者の皆さんにサポートしていただきました。
- 子どもたちは、楽しみながらも農作業の大変さに気づいてくれたことと思います。



#### ■ 6月 27 日（月） 福祉体験学習（高齢者疑似体験・アイマスク体験）

【協力者：白石町社会福祉協議会】

- 白石町社会福祉協議会は、「地域で共に学び合うーふくしの学び共同体ー」という考えに立って、町内の地域・学校・団体等で、福祉やボランティア活動等の体験学習を実施されています。
- 6年生の総合的な学習の時間では、福祉やボランティア活動について学習しているので、白石町社会福祉協議会の御協力をいただき、高齢者疑似体験やアイマスク体験を行っています。
- 高齢者等の気持ちや介護・介助方法、コミュニケーションの取り方を学んでいます。



## ■ 7月1日（金） 大豆づくり

【協力者：溝口信也さん（農業）】

- 3年生の「総合的な時間」では、大豆づくりに取り組んでいます。7月1日（金）に、今泉の溝口信也さんのご指導のもと、大豆の種まきをしました。
- 溝口さんからは、大豆の用途や種まきの仕方、気をつけることなどを教えていただきました。その後、学級園で一人ずつ丁寧に大豆の種まきをしました。
- 収穫後、3年生は味噌づくりや豆腐づくりに挑戦する予定です。



## ■ 7月14日（木） 町たんけん

【協力者：2年生保護者】

- 2年生の「生活科」では、町たんけんを行っています。六角小学校区内の様々な施設や機関、店舗などを調べ、身近な地域のことを知ろうという学習です。
- 子どもたちは、事前に行き先や行程、質問内容を考えて、訪問先でしっかり取材をしました。
- 今回、初めての取組として、保護者の方々に児童の引率をサポートしていただきました。非常に助かりました。保護者の皆さん、ありがとうございました。



## ■ 7月18日（月） 学校環境整備（運動場側溝泥上げ）

【協力者：PTA保健環境衛生委員会】

- 運動場の南側及び北側に側溝がありますが、長年土砂が流れ込んだため、側溝が土砂で埋まり、水の流れが悪くなっていました。
- 昨年度は南側の側溝の浚渫を行いましたが、今年度は北側の側溝の浚渫作業を行いました。PTAの皆様、御協力ありがとうございました。

## ■ 7月20日（水） 水難事故防止

【協力者：白石警察署、PTA生活指導委員会】

- 1学期終業式の日には、白石警察署地域課の取組で、PTAや教育振興会の御協力を得て、夏の水難事故防止のため、児童ひとり一人に注意を促すチラシを配付しています。
- また、水路等の危険箇所には、PTAの取組で救助用ポリタンクを設置しています。
- 夏休みの子どもたちの生活のメインは学校から家庭、地域に移ります。地域で子どもたちを見守るということは、非常にありがたいと思っています。



## ■ 10月14日（金） 米作り（稻刈り）

【協力者：PTA父親委員、JA六角支所】

- 5年生は、今日の2・3校時の総合的な学習の時間に稻刈りをしました。
- JA六角支所の方に鋸かまの使い方を習って、人力による稻刈りを体験しました。初めて経験するという子どもが多くたですが、要領よく稻刈りができました。
- そして、刈り取った稻は昔の道具（脱穀機、トーミ）で、もみ米にしました。その結果、約6俵の収穫になりました。



## ■ 読み聞かせ（通年）

【協力者：やよい会】

- 毎週木曜日の朝の時間に「読み聞かせ」を行っています。読み聞かせボランティア「やよい会」の方々に本を読んでいただいています。



## ■ 交通指導（通年）

【協力者：PTA祖父母委員】

- 毎週月曜日の当校時には、PTA祖父母委員会の方々に交通指導をしていただいています。
- 六角小学校区は交通量が多く、児童の交通事故防止は大きな課題です。
- PTA祖父母委員会の方々には、児童の交通事故防止に大きく貢献していただいています。



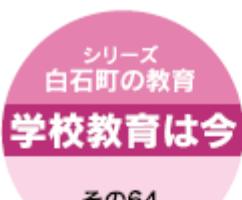
## 2 普及啓発・研修活動

### ■ 4月23日（土） PTA総会

- 学校運営協議会制度の概要説明
- 学校運菅方針（案）の説明

### ■ 5月18日（水） 先進地視察研修（福岡県春日市教委・春日野小学校）

- 校長及び渡部委員参加



## おらが校区のコミュニティ・スクール

### ■その4 ~六角小学校~



【本校の研究教科「外国語活動」の様子】

- 創立：明治8年
- 校長：大川内 康
- 児童数：129人（H28.8現在）
- 住所：白石町大字東郷2231番地
- HPアドレス  
[http://cms.saga-ed.jp/hp/ rokkaku-e](http://cms.saga-ed.jp/hp/rokkaku-e)



本校の教育目標は、代々受け継がれてきた「根気強く」という校訓を取り入れた「学ぶ目的を自覚し、何事にも根気強く取り組む児童の育成」です。

六角小の  
めざす  
子ども像

- 自ら考え、進んで学習に取り組み、確かな学力を身に付ける子ども
- なかよく助け合う思いやりのある子ども
- 学校や社会のルールを守り、礼儀正しい子ども
- 進んで運動に励み、丈夫な体をつくる子ども

### 「地域とともにつくる特色ある学校づくり」を目指して

本校は、コミュニティ・スクールに指定されたことを踏まえ、「地域とともにつくる特色ある学校」づくりをしていきたいと考えています。今年度は、様々な教育活動に、地域や保護者の方々が協力していただく「サポート型」のコミュニティ・スクールに取り組んでいきます。

地域や保護者のサポートを受け、様々な教育活動等が展開されています。



田植え（5年生）  
JA六角支所等の協力を得て、田植えを体験しました。



町探検（2年生）  
保護者の皆さんのが率で、校区内の  
お店などの調査をしました。



大豆作り（3年生）  
地域の農家から指導していただき、  
種まきをしました。



交通指導  
登校時、PTA祖父母  
委員に指導していただ  
いています。

問 教育委員会 学校教育課 ☎ 0952-84-7128

## ■ 参考【あいうえお活動の取組】

### あいうえお（家庭生活・学習・読書）活動の取組について

本校では、ご家庭の協力を得て、毎学期1回ずつ家庭生活、学習及び読書の「あいうえお活動」を行っています。これは、学習規律や生活規律の定着、規範意識の醸成、読書に親しむために取り組んでいます。5月及び9月に行った家庭生活あいうえおの集計結果の一部を紹介します。

#### ■ 学習あいうえお週間（5/16～5/20）集計結果

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
次の日の準備の完全実施率	52.4%	57.9%	52.4%	54.5%	54.5%	40.0%
朝ごはんの完全摂食率	61.9%	68.4%	66.7%	40.9%	50.0%	36.0%
テレビ・ゲーム2時間以内の完全実施率	33.3%	47.4%	33.3%	18.9%	22.7%	16.0%
9時まで就寝の完全実施率	38.1%	26.3%	28.6%	9.1%	18.9%	8.0%

【完全実施＝1週間、1日も欠かさず取り組んだことをいいます。】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1日当たり学習時間（最小）	10分	10分	0分	10分	15分	20分
1日当たり学習時間（最大）	37分	40分	60分	50分	60分	63分

#### 【その他】

調査期間の1週間を通して、就寝時間が毎日10時以降の児童が4名（2年生1名・3年生3名）、テレビやゲームに毎日3時間以上費やした児童が3名（3年生・5年生・6年生各1名）いました。

#### ■ 学習あいうえお週間（9/12～9/16）集計結果

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
次の日の準備の完全実施率	45.0%	55.6%	47.6%	42.9%	13.6%	28.0%
朝ごはんの完全摂食率	85.7%	61.1%	57.1%	38.1%	50.0%	32.0%
テレビ・ゲーム2時間以内の完全実施率	38.1%	33.3%	14.3%	28.6%	18.2%	4.0%
9時まで就寝の完全実施率	38.1%	22.2%	23.8%	9.5%	18.2%	0.0%

【完全実施＝1週間、1日も欠かさず取り組んだことをいいます。】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1日当たり学習時間（最小）	10分	10分	14分	10分	10分	20分
1日当たり学習時間（最大）	43分	60分	60分	50分	62分	62分

#### 【その他】

調査期間の1週間を通して、就寝時間が毎日10時以降の児童が7名（2年生2名・3年生3名・5年生1名・6年生1名）、テレビやゲームに毎日3時間以上費やした児童が3名（2年生1名・3年生2名）いました。

「家庭生活あいうえお」の取組は、忘れ物をしない、遅刻をしない、集中して授業を受ける、忘れず宿題に取り組むことにつながります。学校と家庭が連携して、学習規律や生活規律の定着、読書推奨などを図り、学力の向上はもとより、心身ともに豊かな子どもの育成に取り組んでいきましょう。